

**武石地域総合センター
駐車場・にぎわい広場整備 基本計画**

平成30年11月

長野県上田市

駐車場・にぎわい広場の整備に向けて

～住民が集う、出会いと協働の場を目指して～

1 経緯

平成 29 年度 8 月	上田市武石地域総合センター建設基本構想策定
1 月	上田市武石地域総合センター建設基本計画策定
3 月	上田市武石地域総合センター建設基本設計
平成 30 年度	上田市武石地域総合センター建設実施設計、 駐車場・にぎわい広場基本計画
平成 31 年度	上田市武石地域総合センター建設工事着工予定、駐車場・広場測量委託予定
平成 32 年度	上田市武石地域総合センター完成予定
平成 33 年度	駐車場・にぎわい広場実施設計予定、既存建物解体設計・解体工事着工予定
平成 34 年度	駐車場・にぎわい広場整備工事着工、車庫・倉庫・トイレ建築工事予定

2 武石地域総合センター建設基本計画の概要

(1) 基本方針

- ア 建設の位置 現在の公民館敷地とする。
- イ 市民の利便性向上・機能の集約 適正な施設規模・限られた財源の範囲内で整備する。
- ウ 次の6つの視点に基づいた機能・設備を導入する。

市民が出会い、協働の場となる施設
市民が利用しやすく市民サービスを向上させる施設
安全・安心を守る防災の拠点となる施設
環境と景観に配慮した施設
機能性に優れ、変更柔軟に対応できる施設
ライフサイクルコストを縮減し、既存ストックを活用したコンパクトな施設

(2) 総合センターの機能

ア 具体的機能

- 総合支所機能
- 防災機能
 - 2-2 地域災害対策拠点機能の整備
 - 2-3 在庁者や避難者等の安全確保
 - 2-5 物資や資器材の備蓄機能の整備
- 事務機能
- 複合施設機能
 - 4-4 地域の総合支援機能の充実
(健康・保健・福祉・高齢者対策)
- 付帯機能
 - 5-1 市民利用スペース、設備の整備
 - 5-5 駐車場の整備、スペースの確保

イ 施設整備の考え方

- ユニバーサルデザイン
- 環境負荷の低減と経済性・効率性
 - 2-2 自然エネルギーの有効活用
 - 2-6 既存施設の有効活用
- 地域の特性と景観への配慮
 - 3-1 地域の景観に適合する計画
 - 3-1 上田市の特徴・資源の活用

(3) 駐車場の配置

- ・駐車場を地域の賑わいの創出ができる広場として活用します。

武石地域総合センター建設基本計画、武石地域総合センター建設基本方針に則り
駐車場・にぎわい広場整備基本計画を次のとおり策定します。

3 駐車場・にぎわい広場敷地の概要

- (1) 土地の所在 長野県上田市上武石 77 番地ほか
- (2) 敷地面積 およそ 6,900 m² (敷地内市道含む)
- (3) 道路 敷地内市道 6m

4 駐車場・にぎわい広場の機能

(1) 駐車場

- ・来庁者、施設利用者の安全性に配慮しながら、十分な台数の駐車場を確保できるよう検討します。

(2) 武石地域中心拠点となる広場

- ・駐車場は、地域の賑わいの創出ができるイベント広場として活用できるよう、形状や設備について検討します。
- ・武石地域自治センター跡地は、芝生・緑地ゾーンとして整備を検討します。

(3) 防災・復興拠点

- ・災害発生時における地域の災害対策拠点機能と設備を検討します。

5 必要な建物

(1) 車庫

- ・公用車の適切な維持管理、イベント時のテント等代替施設として利活用できるよう検討します。

(2) トイレ

- ・にぎわい広場や芝生・緑地ゾーンに滞在する市民や来訪者の利便性を考慮します。

(3) 倉庫

- ・災害時対策用物品、農業機械・農林業資機材、資源回収物品・備品、交通安全協会資材等の収納、事業所用ごみ集積場所を設置します。

6 必要な設備について

(1) 安全確保

- ・駐車場と市道の境は、段差をなくし取り外し可能な柵又は、地面に収納できる支柱・鎖の設置を検討します。
- ・夜間防犯対応のための防犯灯を設置します。

(2) 賑わいの創出、市民の憩い

- ・市民の福祉、健康づくり、夏祭りや駅伝大会など、憩いの場として、人々が集える広場を検討します。
(例) 芝生・緑地、駐輪場、パーゴラ(日よけ)、水飲み場など

(3) 防災・復興拠点

- ・災害復興時の拠点としての機能を検討します。
(例) かまどベンチ、マンホールトイレなど

7 レイアウト（ゾーン分け）



8 事業スケジュール

	2018 H30	2019 H31	2020 H32	2021 H33	2022 H34
基本計画	➡				
測量委託		➡			
建設工事 (一部解体含む)		➡			
実施設計				➡	
既存建物解体				➡	
駐車場・広場整備				➡	
車庫・倉庫 トイレ建築工事					➡

9 事業費及び財源

武石地域総合センターの建設規模に基づき算定される事業費については、法令の一部改正等による増工や、東京五輪など建設費の上昇影響などから、必要に応じて見直しを図ります。

財源は、武石地域総合センターに合併特例債・公共施設等適正管理推進事業債（集約化複合事業）駐車場・にぎわい広場整備に、合併特例債を予定しています。